



参加費
無料



エネファーム 普及セミナー 2026

2050年カーボンニュートラルに向けてGX ZEH認証開始が2027年4月に迫る中、ガス事業者求められる役割とはなにか。
そのような時代だからこそ、エネファームの優位性を活かす方法について考えます。

2026年

7月8日(水)

14:30～17:00

ハイブリッド開催
(会場／Web)

会場：AP虎ノ門 会議室A

【来賓挨拶】

経済産業省 資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課長

福永 佳史氏

【基調講演】

GX推進における
ガス事業者の役割について

コージェネ財団 理事長 柏木 孝夫



【講演】

ガス機器で取り組むGX ZEHの創り方と
エネファームの優位性について

株式会社 エー・ディー・エル
一級建築士事務所

代表取締役 沖田 光平氏



- ## 【情報提供】
- ① 国の政策に対するエネファームの役割と期待について
 - ② エネファームの販売状況と取組意義

エネファーム普及セミナー2026

<プログラム詳細>

※ 講演テーマ・タイムスケジュールは変更になる場合がございます。

● 14:30～14:35

開会挨拶 エネファームパートナーズ事務局 日本ガス協会 普及部長 五明 亮輔

● 14:35～14:50

来賓挨拶 経済産業省 資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課長 福永 佳史 氏

● 14:50～15:20

基調講演 「GX推進におけるガス事業者の役割について」
コージェネ財団 理事長 柏木 孝夫

休憩

● 15:35～16:55

講演 「ガス機器で取り組むGX ZEHの創り方とエネファームの優位性について」
株式会社 エー・ディー・エル 一級建築士事務所 代表取締役 沖田 光平 氏

情報提供 ① 国の政策に対するエネファームの役割と期待について
日本ガス協会 普及部 業務推進担当部長 菅沼 智浩

② エネファームの販売状況と取組意義
コージェネ財団 燃料電池室長 追田 進司

● 16:55～17:00

閉会挨拶 エネファームパートナーズ事務局 日本LPガス協会 専務理事 縄田 俊之

【日時】

2026年7月8日（水）14:30～17:00
（会場受付：14:00～、Web配信：14:20～）

【開催形式】

ハイブリッド形式（会場／Web）

【定員】 会場：80名、Web：200名

【参加費】 無料

【対象】

都市ガス事業者および、LPG事業者の経営・管理者層
機器販売会社経営層

【申込】

コージェネ財団 燃料電池室「研修会・セミナー」ページ（右のQRコード）
もしくは下記URLよりお申込みください。



https://www.ace.or.jp/fcseminarNew/info_semi.php?Semild=2026032414473728

【申込締切】 2026年7月1日（水）

※但し、定員になり次第締め切らせていただきます。

【会場】

AP虎ノ門 会議室A
〒105-0003
東京都港区西新橋1-6-15
日本酒造虎ノ門ビル（NS虎ノ門ビル）11F



- ・ 東京メトロ銀座線「虎ノ門駅」より徒歩3分
- ・ 都営地下鉄三田線「内幸町駅」より徒歩3分

お問合せ

エネファーム普及セミナー2026事務局

エネファームパートナーズ
コージェネ財団 燃料電池室

：enefarm-partners@gas.or.jp
：info-fc@ace.or.jp